



賛美のいけにえ

ですから、私たちはキリストを通して、賛美のいけにえ、すなわち御名をたたえるくちびるの果実を、神に絶えずささげようではありませんか。

(ヘブル人への手紙13章15節)

工藤篤子ワーシップ・ミニストリーズ 代表

工藤 篤子



1. 旧約と新約のいけにえの違い

旧約の時代、人々は、動物のいけにえと穀物のささげ物を祭壇にささげました。動物のいけにえは、多くの場合、罪の身代わりとして、その人が、自分で連れてきた傷のない動物に手を置き、自分の罪を全部告白してその上に載せました。そして、その人がその動物をほふりました。自分が愛し育ててきた動物を引き裂くのは、心が張り裂ける瞬間だったと思います。その時、その動物の血潮がその人の衣服や体にふりかかったことでしょう。そのような行為を通して、自分の罪がどれほど大きなものであったかを悟ったことだったと思います。その「いけにえ」は、キリストの型でした。私たちは、キリストの十字架の贖いを、旧約聖書を土台にして靈的に理解しなければならないと思います。つまり、「私たちが、自分たちの罪をキリストの上に載せ、キリストを引き裂き、十字架につけた」ということです。

今、完全な「いけにえ」であるイエスが、つまり、神であられるお方が人となって傷のないご自身をささげ、とこしえの御靈によって、その血潮を神にささげて永遠の贖いを成し遂げてくださいました。ヘブル人への手紙には、そのことが丁寧に説明されています。このように、神の小羊イエスが、私たちの罪を取り除いてくださったがゆえに、新約の時代に生きる私たちは、もう、自分たちの罪のために、動物のいけにえをささげる必要はなくなりました。

2. 聖い生きたからだのいけにえ

それゆえに、パウロは、ローマ人への手紙12章1節で、こう

語りました。「そういうわけですから、兄弟たち。私は、神のあわれみのゆえに、あなたがたにお願いします。あなたがたのからだを、神に受け入れられる、聖い、生きた供え物としてささげなさい。それこそ、あなたがたの靈的な礼拝です。」

旧約の人々は、自分たちの碎かれた心を、動物の上に載せ、それをほふって、神にささげました。新約に生きる私たちは、私たちのからだを、神に受け入れられる、聖い、生きた供え物としてささげます。それは、キリストが内住される私たちの生きたからだをささげるということです。それが、私たちの靈的な礼拝です。

「礼拝」を定義させていただくと、「人の靈が、聖なる神のもとに近づく、最も崇高な靈的行為」と言えると思います。神が、ユダヤ民族を選び、その民に律法を与えられたのは、第一に、この特別に選ばれた民が、聖なるものとして、神に近づけるようになるためでした。それは、この聖とされた民を通して、神の栄光を、全世界に示すためがありました。その栄光を見ることによって、全世界の人々が、救いを得て、神との交わりに入れられるためであったのです。それほどまでに、愛の神は、罪に汚れた人間をあわれみ、何とかご自分との交わりに入れようとなさいました。

礼拝の規定が記されているレビ記のテーマは、レビ記19章2節に書かれています。「イスラエル人の全会衆に告げて言え。あなたがたの神、主であるわたしが聖であるから、あなたがたも聖なる者とならなければならない」。それは、私たちが聖なる者とされて、聖なる神に近づき、聖なる神との交わりに入れられるためです。それが礼拝です。(次頁へ続く)



賛美のいけにえ

前頁(巻頭言)より続き

3. 賛美のいけにえ

そして、もうひとつのいけにえが、冒頭に掲げたヘブル人への手紙13章15節にある「賛美のいけにえ」です。

「賛美のいけにえ」に関する事柄として、レビ記19章23～25節に次のような記述があります。「あなたがたが、かの地に入って、どんな果樹でも植えるとき、その実はまだ割礼のないものとみなさなければならない。三年の間、それはあなたがたにとって割礼のないものとなる。食べてはならない。四年目にはその実はすべて聖となり、主への賛美のささげ物となる。五年目には、あなたがたはその実を食べることができる。それはあなたがたの収穫を増すためである。わたしはあなたがたの神、主である。」

エジプトで奴隸であったイスラエル人たちが、やっとカナンの約束の地に入り、果樹をそこに植えた時、3年間、その実を食べることが出来ませんでした。そして、4年目には、そのたわわに実った実を自分のものとすることは許されず、神は、何と、その実はすべて聖となり、「賛美のささげ物」(奉納物)となる、と仰せられたのです。しかし、どうして、果実が「賛美のささげ物」となるのか、私はしばらく理解出来ませんでした。しかし、聖書全体を読んで行く中で、私なりに見えてきたのです。それは、神への感謝が「神がどれほど良いお方であるのかを告白すること」であり、神への賛美が、「神がどれほど偉大であるかを告白すること」であるなら、神が、民をエジプトの奴隸の身から解放してカナンの「豊かな地」に導き入れ、そこでですなりの果実を豊かに実らせてくださる神の溢れる恵みといつくしみを、この4年目の「賛美のささげ物」を通して、イスラエル人たちは、深く覚えたに違いないのです。しかしながら、彼らが、4年目に、そのおいしそうな果物を、そのひとつたりとも自分のものとすることが出来ず、それを全部神にさ

さげるには、自分たちの欲望を殺すという犠牲が伴ったはずです。そうやって、神が命じられた通りにささげられたささげ物を神は喜んで受け取り、5年目には、その収穫を豊かに増してくださいました。これが、神の祝福の原則です。私たちが、信仰をもって神が命じられた通りに行うとき、神は私たちに溢れんばかりの祝福を与えてくださる、良き神、偉大なる神です。

新約に生きる私たちは、神がどれほど良いお方でどれほど偉大なるお方であるかを、感謝と賛美をもって表明します。それが、御名をたたえるくちびるの果実を、すずなりの果実を、キリストを通してささげるということなのだと思います。つまり、日々キリストの血潮によって罪をきよめられ、キリストのいのちに溢れさせていただき、靈とたましいの産物である賛美をもって、絶えず、「賛美のいけにえ」を神にささげるのです。

「いけにえ」には、犠牲が伴います。「賛美のいけにえ」にも、犠牲が伴います。賛美したくない、賛美できない時があるからです。しかし、ダビデは、敵に追われて窮地に追い込まれた時でさえ、「私はあらゆる時に主をほめたたえる。私の口には、いつも、主への賛美がある」(詩篇34:1)と告白しました。「いつも」です!彼のように、苦しい時、とうてい賛美できるような状態ではない時にさえも神に信頼して感謝と賛美をささげるなら、神は喜んでそのささげ物を受け取ってくださいます。そして、突然状況が変えられたり(例:歴代20:22、使徒16:25-26)、その試練や苦しみを耐え忍ぶ力や不思議な平安が与えられ、主の臨在を覚えるようになります。それは、賛美の中に住まわれる神の栄光、キリストの栄光が、輝き出でるからなのです。

それゆえに、私たちはキリストを通して、賛美のいけにえ、すなわち御名をたたえるくちびるの果実を、喜びの日だけでなく、苦難の日にも、神に絶えずささげて行こうではありませんか!

このニュースレターは、次の方々のご支援をいただいています。

VIP関西センター テナント募集



2F80坪、4F19坪 地下鉄北浜駅②号出口正面
〒541-0041 大阪市中央区北浜2-3-10
TEL.06-6232-1185 担当者:梅津



産科・婦人科・小児科
医療法人社団クロリア会

院長 平畠 功二
副院長 片桐 博

〒062-0053

札幌市豊平区月寒東3条16丁目3番8号
TEL.011-854-4103 FAX.011-854-4127

心を尽くし・思いを尽くし・知性を尽くし
力を尽くして全人類に仕える医療と福祉
医療法人社団
湯川胃腸病院
●日本医療機器評価認定病院
●ISO9001・2008認定施設
〒543-0033
大阪市天王寺区堂ヶ芝2-10-2
TEL.06-6771-4861
http://yukawa.or.jp

株式会社
富川グロリアホーム

「終の住みか」を備えるために
労してます。

〒055-0006
北海道沙流郡日高町富川南4-2-49
TEL.01456-3-4000

キリスト教葬儀
K+art
ケアート
☎ 0120-28-6642 (24時間対応)
http://www.k-art.co.jp
〒590-0964 大阪府堺市堺区新在家町東4丁4-6

ミクニキカイ株式会社

水とエネルギー

本社 〒532-0033

大阪市淀川区新高3丁目7番9号

TEL.(06)6394-0671

FAX.(06)6394-0710

E-mail:sakamotot@mikunikikai.com

URL:http://www.mikunikikai.com

内科 小児科 **阿多医院**

院長 阿多 雄一

〒729-5731
広島県庄原市西城町西城63
TEL.0824-82-2619 FAX.0824-82-1155

ビデオ撮影・編集・ダビング
ホームページ作成 etc

株式会社 **トライアート**

代表取締役 背野 康英

〒574-0073

大阪府大東市緑が丘1-20-1-409

TEL.072-874-9107

E-mail tryart@ab.auone-net.jp

atelier phos
DESIGN WORK
http://atelier-phos.com/



カリフォルニア・ツアーア

5月19日～6月10日、サンフランシスコ、ロサンゼルスの各地にて、コンサート、礼拝・集会にて賛美と証し、賛美セミナー、聖歌隊指導など、毎回感謝に溢れる奉仕をさせていただきました。コンサート、礼拝・集会での賛美と証しでは、主が多くの方々の心に語りかけてくださったようです。賛美セミナーには23名が参加し、貴重な学びの時を持つことが出来ました。所属教会の聖歌隊・賛美チームの課題も、セミナーの最後には、多くの疑問に回答が得られ、これから歩むべき方向が見えたようでした。聖歌隊指導では、言葉を語り易い自然な発声法、歌詞を良く読み取りながら歌うこと、発音の仕方、賛美する曲の背景などを説明させていただきました。最後には見違えるような歌唱に導かれて行きました。



LAマンハッタンビーチ

アメリカ日系人教会の現状

アメリカ西海岸では、日系人移民が多かった時代、移民への宣教が活発に行われ、多くの日系人クリスチヤンが日語教会に集うようになりました。しかし2世、3世、4世になるとあまり日本語が使われなくなり、英語で生活する世代へと変遷して行きました。そこで、英語部礼拝ができました。そのため、日語部礼拝は、以前と比べると人数が大きく減少しました。そのことによって、牧師を経済的に支えられず、無牧になった教会もあります。また、いくつかの教会を兼任しておられる牧師もいらっしゃいます。日語教会のこれからの方方が問われている時ですが、今後どのような形を辿るにせよ、日本語を中心に生活する人々がいる限り、どうか主が、これからも日本語礼拝の教会、集会を、ご自身のみからだとして守って行ってくださいますように！

教会や少人数グループでの
イスラエルツアーを
計画しませんか。

ご予算や人数に応じて、ご要望にお応えできる聖地旅行を企画、見積もりいたします。充実、お手頃価格、手作りのツアーをなさいませんか。

お気軽にご相談ください。

**(株)ホーリーランド
ツーリストセンター**

担当:石田
TEL:06-6226-1307
FAX:06-6226-1308
E-mail:htcirm@nifty.com

NEWアルバム

よき力に守られて
VON GUTEN MÄCHTEN
定価2,500円(税込)



賛美セミナー
DVD 2枚組
13年11月4日大阪セミナー録画
定価4,000円(税込)

賛美セミナー
CD 4枚組
13年11月9日東京セミナー録音
定価4,000円(税込)

賛美セミナー DVD、CD も好評発売中！



よき力に守られて

2011年、私たちの愛する祖国に大震災が起つて以来、ボンヘッファーの「よき力に守られて」をテーマにコンサートをしてまいりました。まだイエス様を信じておられない方々には、このお方以外に私たちのたましいを守り救つてくださる方はおられないことをお伝えするため。また、信仰者には、「キリストの弟子であるということは…苦しむ者、捨てられた者として、…すなわち共に十字架につけられた者としてのみ弟子である。自分を捨てるとは、ただキリストだけを知ること、もはや自分自身を見ず、先立つてゆく彼だけを見る意味する。」とボンヘッファーが告白したように、自分を捨ててこのお方に従うことによってのみ、私たちはキリストの弟子として、この暗闇に光を運ぶことができることをお伝えするためです。

震災前には、悔い改め、十字架を負う、自分を捨てて神に従うといったたぐいのメッセージは、安泰な生活の中でなかなか受け入れられない雰囲気があったように思います。しかし、今は違います。主のみこころを大胆に語ることが出来、またそのようなメッセージに耳を傾ける人々が増えてきたと思います。どうか、カリフォルニアだけでなく、世界中の教会に、今日も神の真実を語るメッセージが響き、聞く私たちが生きたみことばを素直に受け入れて、真にキリストに従う群れとして歩んで行くことができますように！



6月8日LA最後のコンサート、Gospel Venture International Church、ヴァイオリンのSallyと

工藤 篤子 著書&音楽CD 好評発売中

ご注文、お問い合わせはAKWM事務局まで



ほんとうの願い

定価3,000円(税込)



神だけが

定価2,500円(税込)



カンシオン

定価2,500円(税込)



Come To Me

定価3,000円(税込)



讃美のこころ

定価1,575円(税込)



たましいの歌

定価3,000円(税込)



讃美 Adorar

定価1,200円(税込)



鳥のうた

定価2,500円(税込)

Notice 「賛美セミナー」主催をご希望、あるいはお考えくださる教会・団体がありましたら、どうぞいつでもお気軽に事務局まで、ご連絡、ご相談ください。



Schedule 工藤篤子 '14年7月~12月スケジュール

7月~9月

7月30日(水)~
8月3日(日)
第31回ヨーロッパ・キリスト者の集い
(ベルギー・ブリュッセル)

9月中旬

10月

12日(日) 14:00~
**平塚福音キリスト教会&活水聖書学院
賛美コンサート**
連絡先:平塚福音キリスト教会 0463-22-2384

19日(日) 16:00~
宝塚栄光教会 賛美コンサート
連絡先:教会 0797-73-6076

24日(金) 19:00~
AKWMチャリティーコンサート
連絡先:AKWM事務局 06-6226-1334

10月27日(月)~
11月5日(水)
被災地慰問コンサート(予定)

11月

2日(日) 10:30~
相馬キリスト教会 賛美礼拝
連絡先:教会 0244-35-3618

23日(日) 14:00~
浜松ホーリネス教会 献堂10周年記念コンサート
連絡先:教会 053-472-4850

30日(日) 14:00~
泉北キリスト教会 クリスマスコンサート
連絡先:教会 072-291-0890

12月

1日(月) 18:45~
ブレイズ・ワーシップ
連絡先:ミッション宣教の声 06-6226-1334

6日(土) 13:30~
我孫子市民クリスマス けやきプラザふれあいホール
連絡先:湖北台教会 岡本牧師 04-7188-0006

13日(土)
流山福音自由教会 クリスマスコンサート
連絡先:教会 04-7154-1323

20日(土)
小岩栄光キリスト教会 クリスマスコンサート
連絡先:教会 03-3657-5505

Echo

CD「よき力に守られて」

■工藤篤子さんの最新のCD「よき力に守られて」、最高に感動しました!!!!教会の礼拝の中で歌われる、神様をほめたたえる歌を賛美歌と言いますが、家でもどこでも、心騒ぐ時、静まり安らぎたい時、神様への想いに浸り祈りたい時など、このCDが私の想いを整え、神への祈りと賛美に導いてくれる、そんなCDです。ぜひ聴いてみてください。タイトルの「よき力に守られて」や「グローサー・ゴット(偉大なる神)」も素晴らしいですが、私のお気に入りは、一番最初の「主の臨在(りんざい)の御前に」です。これは聖歌108番もありますが、訳詞は篤子さんがいいなあ。(日本、女性クリスチャンのブログより)

■感動ものです。歌詞がすばらしい。音楽が素晴らしい。篤子さんの歌が心にぐっと迫ってきます。またハープとピアノの伴奏もいいですね。(欧州、男性クリスチャン)

■まずはシャカイナグローリーという言葉が浮かびました。神殿の中に神の栄光の煙が満ちて篤子さんの賛美が金の糸を紡ぐように神の御前に立ち上る感じです。いつも素晴らしい声量で圧倒されるような篤子さんの歌声が、ただ清さのみを残して織りなされているようでした。篤子さんの魂の内側から、清い祈りだけが取り出されたようでした。(日本、女性クリスチャン)

■私の涙腺は決壊致しました。いつも「よき力に守られて」を歌ってもぐっと来て、聴いてもぐっと来るんですが。今日はCDを聞いて号泣致しました。(欧州、女性クリスチャン)

カリフォルニア・コンサートを聞いて

■地中海ソopranoという透き通った木管楽器のような声質の歌声をお持ちの工藤さんは、歌手として活動をする傍ら、イエス・キリストの教えを説く伝道師として、福音を人々に伝えるべく、ヨーロッパを中心に活動を続けている。神に導かれたというご自身の過去を語りながら行われたコンサートは、キリストを信じる方も信じない方も問わず心が癒されるようなひと時であった。ベイエリアでコンサートを開くと聞き、会場には大勢の観客が訪れ、席が足りなくなってしまった会場もあったほどだ。野田さんの美しい旋律は、工藤さんの歌声を一層引き立てた。来場された方々は、力強くも優しい工藤さんの歌声に終始聞き入っていた。(サンフランシスコ日系新聞 J weekly 5月30日号から抜粋)

■工藤さんの賛美を聴きながら、神の臨在を感じ、背中に戦慄を覚えました。こんな体験は生まれて初めてです。(LA、男性クリスチャン)

■素晴らしい証しを聞かせてくださってありがとうございました。私もひねくれていて、時々爆発します。神様に変えられたいと思います。(SF、女性クリスチャン)

■LAに来られるたびに毎回聞いていますが、工藤さんの歌は、年を増すごとに輝きを増していますね。これは工藤さんが増え主に近づいて行っておられるからなのだと思います。(LA、女性クリスチャン)

■スペイン語の「もしも私がそこにいたなら、私がイエス様を十字架につけたのだ」という歌に心突き刺され、泣きました。(ブルートリコ人)



工藤篤子ワーシップ・ミニストリーズ 事務局
Atsuko Kudo Worship Ministries

AKWMの伝道活動は、皆様のお祈りと献金と奉仕によって成り立っています。ご支援くださる皆様をこの活動の一員と考えています。この活動がますます主に用いられ、宣教が進みますように、どうぞ一員としてご参加、ご支援ください。

〒541-0041 大阪市中央区北浜2丁目3番10号
VIP関西センター5F
TEL.06-6226-1334 FAX.06-6226-1336

郵便振替口座 00900-7-317989 「工藤篤子音楽ミニストリーズ」
銀行振込口座 三菱東京UFJ銀行 西心斎橋支店(店番540)
普通預金 0885935 「工藤篤子音楽ミニストリーズ」

*2011年より名称を「工藤篤子ワーシップ・ミニストリーズ」と変更ましたが、口座名は従来の「工藤篤子音楽ミニストリーズ」のままでお振込みください。
三菱東京UFJ銀行にお振り込みくださる場合はお名前の表示をお願いいたします。あるいは事務局にご連絡いただけますなら感謝です。

✉ メールマガジン登録受付中!

akmm@atsukokudomm.com

メールマガジンを希望される方や、その他のご連絡などは、

上記のメールアドレスまでお願いします。

メールマガジン、ニュースレターは、

下記のホームページでもご覧いただけます。

Japanese HP <http://atsukokudomm.com>

English HP <http://www.fgec.de/atsuko>